

寺小だより

令和3年度 12月号 NO.10
富田林市立寺池台小学校
校長 阪上佐智子
☎ 0721-29-1477

自分を支えてくれているもの

1年生・2年生・5年生と校外学習で錦織公園へ出かけた時のことです。ある日、公園整備の方々が、溝ふたの上をバーナーの炎で焼き、その後じょうろで水をかけています。場所を変えながら次々と同じ作業をされています。「何の作業ですか？」とお尋ねすると、溝にいるセアカゴケグモやその卵の駆除をしているそうです。またある日は、遊具周りの地面の土を耕してやわらかくする作業や、朝一番に遊具や遊歩道の落ち葉を取り除く作業、砂場の整地や清掃作業・・・実に細やかな整備をされている場面に出会いました。もちろん、大阪府営公園なので、当たり前のことと考えることもできます。しかし、子どもたちだけでも訪れる公園が、このように安心して使える状態であることがありがたく、感謝の気持ちをお伝えしました。

学校の教育活動も実に多くの方に支えられています。保護者の方が、子どもたちの日々の生活を整えてくださっていること、困ったことがあれば相談やご意見を学校に寄せていただけること、「当たり前」のことかもしれないけれど、本当に尊く、ありがたいことと思います。また、地域や見守り隊の方が、子どもたちの安全で健やかな成長に関わってくださったり、思いを寄せてくださったりすることにも感謝の気持ちしかありません。寺小の校区が、子どもたちも地域もとても落ち着いているのは、小さな「よいこと」をみんなで積み上げているからと考えます。これからも、共に、よりよい学校、よりよい地域を目指していきたいと思います。

◎^{しかく}四角の中は、^{なか}子どもたちも ^こよんでくださいね。



じぶんが ^{ひと}お世話になっている人は、だれですか？

おうちの人、^{ひと}きんじょの人、^{ひと}見まもりたいの方、^{かた}学校の先生たち、^{がっこう}^{せんせい}

^{いしゃ}お医者さん・・・もっと、もっと、たくさんいますよ。^{かんが}考えてみましょう。

そして、「ありがとう。」の^{きも}気持ちを^{つた}伝えてみましょう。